

令和8年1月 定例教育委員会 会議録

- **開催日時** 令和8年1月23日(金) 午前10時00分 から 午前11時10分
- **開催場所** 長井市役所 3階 議会委員会室
- **出席者** 委員 土屋正人教育長、平田史彦教育長職務代理者、小野卓也委員、竹田洋教育次長、高世潤教育総務課長兼給食共同調理場長、黒澤美紀学校教育課長、風間陽一事務局 地域づくり推進課補佐兼生涯学習推進室長、渋谷和志観光文化交流課長、菊地千賀健康スポーツ課長、長澤春香教育総務係長

○ 会議次第

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 日程報告

i 教育長及び各課日程報告

ii その他事務報告

日程第3 付議事項

①指定校変更・区域外就学対象者一覧について

日程第4 協議・報告事項

①長井市長寿命化計画の改訂について

②指定校変更・区域外就学対象者一覧について

日程第5 その他

1 次回の定例教育委員会の開催について

日時(案): 令和8年2月12日(木) 午前10時00分

会場(案): 防災研修室2・3

○ 会議の概要

■日程第1 会議録署名委員の指名

教育長は平田史彦教育長職務代理者を指名し、出席委員から承認された。

■日程第2 日程報告 i 教育長及び各課日程報告

教育長及び課長等による日程等の報告後、教育長は質問、意見を求めた。

委員 アイデア会議について、少年会議から名称が変わりましたが、中身は何か変わったのでしょうか。

地域づくり推進課補佐 昨年度まではテーマに制限を設けずに広くアイデアを出していただいていたのですが、今年度は「中心市街地の活性化・ソフト事業」というテーマを設ける予定です。また、提案いただいた中で出来るものは来年度事業化をする予定です。今までは発表していただいただけで終わっていたものも多かったのですが、実現させていく、という方向に変えています。

教育長 趣旨も大きく変わってきているので、市民に周知することを考えると、これ

はどういう事業なのだ、ということの説明は必要だと思います。

委員 7日に雪灯り回廊まつりがありますが、8日の衆議院議員選挙事務に影響はあるのでしょうか。

観光文化交流課長 職員は連勤になってしまいますが、直接の影響はありません。

委員 31日の地域スポーツクラブ指導者養成講座にはどのような方が参加されるのでしょうか。

健康スポーツ課長 昨年度、立教大学とスポーツウエルネスについての連携協定を結びましたが、その事業の一つです。来年度から部活動が地域展開されることもあり、指導者の育成のため、クラブの指導者と教育委員会、事務局の健康スポーツ課の職員計7名で参加する予定です。

委員 参加できなかったクラブの指導者には間接的に伝えていく、ということでしょうか。

健康スポーツ課長 来年度、地域の皆様や指導者へお伝えする機会を設ける予定です。

■日程第2 日程報告 ii その他事務報告

教育長は各課長等に報告すべき事項があるか尋ねたが、各課長等からの発言は無かった。

■日程第3 付議事項 ①指定校変更・区域外就学対象者一覧について

学校教育課長による説明後、教育長は質問、意見を求めた。

委員 医療的ケア児が2名になるとのことですが、担任は増えるのでしょうか。

教育長 西根小学校はすでに病弱学級があるため、増えません。担任は1名となります。

委員 看護師の体制はどうなりますか。

学校教育課長 現在看護師は3名体制で、常時2名入れるようにシフト等を調整しています。

教育長 これから医ケア児が増える可能性もありますし、中学校に進学してからのことも考えなければなりません。看護師の配置については、子育て推進課も含めて、色々なパターンをこれから考えなければならぬと思っています。

委員 看護師の給与等は長井市ですべて支払っているのでしょうか。

学校教育課長 国から1/3は補助金としていただいています。

その他に質問等は無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第4 協議・報告事項 ①長井市学校教育施設長寿命化計画の改訂について

教育総務課長による説明後、教育長は質問、意見を求めた。

委員 「学校とコミュニティセンター等との複合化」という文言がありますが、本計画の中にコミセン部分の経費等の記載はどこにあるのでしょうか。

教育総務課長 本計画は教育施設だけの計画になります。今後、公共施設整備計画等でコミセン部分の数字等は出てくるかと思えます。

教育長 現在公共施設整備計画も策定中です。その計画との整合性もあり、複合化の可能性も視野に入れて、という記載の仕方になっています。

委員 教育委員会で作った計画、とのことですが、市長部局と合意は取れているという理解でよろしいでしょうか。毎年何十億円かかる、と試算されていますが、もしこのまま小中学校を維持した場合も、この金額の整備は可能、ということでしょうか。

教育総務課長 今後の整備についてはすべて予定で積算しており、公共施設整備計画等にも反映されておりません。今回は一旦令和3年度の内容を引き継いで更新しており、今後方向性が決まりましたら、整合性を取って改正を予定しています。単独で整備するとお示した通りのコストがかかりますので、コミセン等との複合化などについて協議をいただき、よりコストを抑えて整備できるように検討していきたいと考えています。

教育長 財政面ありきではなく、あくまでも建物ベースで、この建物を長寿命化すると、という視点での計画になります。財政面や支出可能な金額を考えて作成したものではありません。

委員 教育委員会としては、より良い安心安全な環境の中で子どもたちを学ばせたいので、お金がないから整備できないという理論は通りません。もちろん財政面は配慮しながらも、望ましい施設を準備するべきだ、という視点で市長部局へ提案していただきたいと思えます。

委員 R11～12年度に南北中で長寿命化対策改修と記載があり、ただし書で、適正規模・適正配置を検討した上で、とありますが、R11年度からの改修の計画づくりはいつから始めるのでしょうか。統合が絡むとしたら、合意形成を取ることも当然必要だと思えますが、流れを教えてください。

教育総務課長 この長寿命化計画を策定した R3 年度時点では、南北中はこのまま継続の意向でした。整備から 40～50 年経過しますので、この時点で大規模改修が必要になる、ということで記載しています。現在も、このまま建物を使用するのであれば改修が必要であることは変わりませんが、児童生徒数の減少などにより、適正規模・適正配置を検討していく必要があります、当初の計画通りには進めないため、R12 年度までに検討し必要に応じて計画を変更する予定です。

教育長 この改訂版の計画は、あくまでも当初策定した R3 年度の考えが基本になっています。適正規模・適正配置については、R8 年度から2年間で委員会を設置し検討していく予定ですが、現時点では盛り込めないため、ただし書で、今後柔軟に対応していきます、という趣旨の記載にしています。

委員 改修したのにすぐに使わない、壊す、ということにはならないようにだけお願いします。

委員 検討していくうちに期間が延びていくことも十分考えられますが、この時期に改修しなくても南北中ともに危険はない、ということではよろしいでしょうか。第2期には R15～16 で長井小の記載もありますが、ここについても、整備年

度が延びたとしても安全性は大丈夫ということでよろしいでしょうか。
教育総務課長 施設の安全性が最優先です。安全性を第一に計画変更しながら対応したいと思います。

その他に質問等は無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第4 協議・報告事項 ②指定校変更・区域外就学対象者一覧について

学校教育課長による説明後、教育長は質問、意見を求めたが、質問等が無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第5 その他 1 第2回長井市総合教育会議の協議内容について

標記会議の協議内容について共有を行った。

■日程第5 その他 2 次回の定例教育委員会の開催について

教育総務課による説明後、次回の定例教育委員会は案のとおり開催することで決定した。

以上をもって11:10、1月の定例教育委員会を閉じた。

会議録署名

教育長

土屋正人

委員

平田史彦